

令和7年度さいたま市立海老沼小学校 第1回学校運営協議会 議事録

1. 日時：令和7年6月12日(木) 11:00～

2. 場所：さいたま市立海老沼小学校 応接室

3. 出席者

豊泉日出夫 様 片柳地区自治会連合会 副会長、南中野自治会 会長

山崎 聡亮 様 青少年育成片柳地区会 会長

赤木 寛治 様 片柳公民館 館長

橋本 道子 様 片柳幼稚園 園長

山上 明彦 様 海老沼小チャレンジスクール 実行委員長

横山 寛 様 地域防犯ボランティア元代表

古川 明子 様 第二東中学校 校長

中山 望 様 海老沼小学校 PTA 会長

佐藤ゆかり 様 海老沼小学校 PTA 副会長

山崎 総司 様 前海老沼小学校 PTA 会長

入澤真理香 海老沼小学校 校長

其原 純也 海老沼小学校 教頭

小林 明子 海老沼小 学校地域連携コーディネーター

以上 13名参加

森 大樹 様 欠席

【司会進行：教頭】

(1) 校長あいさつ

(2) 委嘱状交付

(3) 学校運営協議会委員 自己紹介

(4) 会長選出→豊泉日出夫様で承認

(5) 会長による開会宣言

(6) 委員になる皆様への説明（教頭）

→青枠について説明。今年度は「3」について深めていきたい

→守秘義務について

→R6年度の活動テーマ『地域みんなで「あかるいあいさつ」』

(7) 学校運営に関する基本的な方針などの説明（校長）

①令和7年度学校経営方針⇒承認

②7年度学校自己評価システムシート⇒承認

→重点目標について、年度末の運営協議会にてご意見伺いたい

③令和6年度学力向上ポートフォリオ（教頭）

→学校番号（77）より上の順位になるよう目指したい

④学校予算執行計画書（教頭）

（ご質問）海老沼小の地盤が弱いため、地盤沈下しやすい。それについての予算は取っているのか？

（学校1）市の施設課が担当。申請中ではあるが、大規模修繕にあたるため、本件についてはまだR7年度予算がつかない。また大規模修繕は市内の学校で順番が組まれている。尚、R7年度は北側昇降口の扉の建付けの修繕が完了し、夏休み前には、かつてのPCルーム（現なかよし3組）のカーペットを衛生的な観点により板張りにリフォームが執行予定。

（学校2）今後の予定として、校外学習などで使用するバスの駐車場所を変更させるため、学校校庭の東側に新たな門を作る予定。従来のガソリンスタンド裏の道路は狭く、特に特別支援学級のバスの送迎時間と本校の出発時間が重なると車両のすれ違いが厳しく、児童の安全確保の観点で新たな門の設置が望ましいと考える。

⑤「成熟ステージ」取組事例について ※別紙資料（教頭）

→海老沼小学校には、一定数の家庭環境に問題を抱えた不登校児童がいる。要因は家庭教育やネグレクト。現在、本校では、このようなケースの場合、民生委員に協力していただき、中学校へスムーズに登校という流れを作っている。

→今後、本件については、運営協議会を通じて、共同活動ができればいいのではないかと考えている。

（ご意見1）登下校を守るのが一番と考える。あいさつや言葉かけは気軽にでき、その取組から子ども達の様子を見ることもでき、見守ることができる。あいさつ運動を広めるのはどうか？

（ご意見2）民生委員（3名）いるが、子どもに目がいていない。この3名に任せられるのか？また、1年生で途中まで来て帰ってしまう児童がいる。

⇒海老沼小で不登校児童を1名も出さないという目標でどうか？

（学 校1）2桁を1桁にする目標にしていきたい

⇒不登校の1年生は2名。1名はSolaルームの使用あり。もう1名はだいぶ改善し、教室に行けるようになっている。※Solaルーム（ソラルーム）

（学 校2）Solaルームに配置できる教員が足りない

（ご意見3）向かいの家の子どもが登校班に行っていない。戻ってきてしまう。

⇒心配で見守るが、接し方がわからない。

大きくなった時に大変なこと（悪い道に入ってしまうなど）になるのでは？

⇒防ぐにはどうしたらいいのか考えるべきではないか？

（学 校3）見守っていただいて連絡するというシステムを作れば、早期対応できるか

もしれない。また、入学前に児童について、幼稚園（保育園）と連携を取りながら情報共有をしていきたい（昨年から取組）

（ご意見 4）多様性の世の中で、「学校来ない＝悪いこと」ではないと捉える必要があると思う。「見守る」のが良い。学校に行っていないことを認めてあげるのが大事。生きるために伸ばしてあげる。多様性に対応していった方が良いのではないか？

（学 校 4）市教委から「学校じゃなくてもいい（どこかにつながる）」という捉え方がある。オンライン；Growth（グロース）や、R 8 年度に予定しているメタバース（インターネットを介した 3 D 仮想空間）の活用が可能になり、その子ができることを進めていければと考える。また海老沼小学校としては、運営協議会を通じて“つなげる”を形にしていきたい。

2 学期の運営協議会は、本日いただいたご意見をもとに、具体的に話し合いたいと思います。

（8） 閉会の言葉（豊泉委員長）

（9） 児童会から（児童 3 名出席）

→現在取り組んでいる運動、キャンペーンについて発表

（10）希望された委員の方と児童会委員との会食